

令和6年 1月24日(水)

時間 10:00~11:30

場所 大和中学校 会議室

【委員】☆委員長

☆深井 宏之 加藤 聡司 岡本 壮平 関口 寿子 川合 香代子
新坂 頼子 八木 久仁 奈良 一成 柴崎 隆史

【職員】

佐藤 真二 中島 正晴 秋葉 孝善 森下 泰廉 池田 竜雅

1 校長あいさつ 佐藤 真二

2 委員長あいさつ 加藤 聡司

3 学校運営(現状と取組)について

(1) 12月・1月の教育活動について ◆…学校の発言 ◇委員の発言

◆資料参照

・1月25日(木)1年校外学習についてはインフルエンザによる学級閉鎖が2クラスあり、2月15日(木)に延期した。

(2) 今後の教育活動について ◆…学校の発言 ◇委員の発言

◆資料参照

・3月15日(金)第77回卒業証書授与式は、平成30年度以来5年振りに参列する保護者の人数制限をなくし、在校生も参加した状態で実施する予定。

(3) 次年度の学校運営について ◆…学校の発言 ◇委員の発言

◆校則の見直しについて、教師と生徒による「校則検討部会」を立ち上げ、生徒から要望が多かったものや、現状にマッチしていないと感じる校則について検討し、いくつかの校則について次年度から変更することとした。今後も子供たちが主体的に改定案を決めて取り組んでいく。

校則の見直しについては、生徒委員が変更要望に意外と厳しい意見を持っている。

◆施設について、来年度6月より体育館1F・2Fの空調設置工事が始まる予定。また校舎内の女子トイレの洋式化の工事、放送室空調設備の設置について要望・検討をしている。

◇体育館が冷暖房完備になることによって、夏場の運動が体育館では熱中症を気にせずに来るのは良い。

◆令和6年度の生徒数について、この先しばらく生徒数増加の傾向。

4 令和5年度学校評価・関係者評価について

◇委員の少ない人数で、評価をA B C Dのどれかに寄せきくことは難しい。この場で

は意見や質問のみとする。

- ◆安心・安全、危機管理体制について、熱中症の時期も救急搬送は一件もない。
能登地震を受けて、本校でも同様の震災が起きた場合、教職員の動きについては課題がある。非常ベルが鳴った際にも教職員の初動にはまだ課題が残る。意識を高めていかなければならない。
- ◇生徒が自転車で移動する際のヘルメットの指導はどうするのか。
- ◆今年度、交通安全集会「スケアード・ストレイト」も実施した。来年度4月より生徒が行事や部活動にて自転車で移動する際は、ヘルメットの着用を必須とする。各家庭にはいま準備をお願いしている。これは教職員も同様とする。
- ◇安全点検のシステムはあるのか。
- ◆施設設備については毎月点検を行っている。
- ◆基礎学力の定着について、授業研究の時間不足、授業参観の機会不足、若手教員の増加、教科間の連携に難しさがある。先生方は忙しい中、教材研究をしている。全国、県の学力・学習状況調査の結果は良い。
- ◇自分の子どもの様子をみる限りでは不安は感じていないので「基礎学力が身につけてない」ということはないと思うが、先生方の自己評価の数値から、先生方が「基礎学力が身につけていない」と思われてしまうことは残念であり、不安でもある。
- ◆授業規律の確立について、あいさつ・チャイム着席・忘れ物・授業態度などの日々の指導を行っているが、生徒の状況や指導については先生方の感じ方によっても差が出てしまう。
- ◇朝、読み聞かせで8:35に教室まで行くが、皆きちんと座っている。学校で実施されている各キャンペーンもすごく良いと思う。
- ◇いまの大和中は、いつ見ても、皆、きちんと授業を受けっている。
- ◆生活ルール・規律ある態度について、基本的なことは守られている。なにか指導をする場面でも生徒にその指導がしっかり入っていく。
- ◇教室も整頓されている。
- ◇校内と校外では様子が違うと思うが、公園でたむろしているのは見たことがない。
自転車の乗り方については気になる部分がある。気付いたときには「あぶないよ」と声掛けはしている。
- ◇子どもも学校から外へ出たら、家庭で指導しなくてはいけないと思う。あとは地域の人たちで。
- ◆体育・運動部活動・外遊び等について、体力テストの取りまとめの結果は数値としては低下している。コロナの影響や、部活動のガイドラインによる活動制限の影響があると思われる。昼休みはエリアを学年ごとに分けて使わせている。
- ◇昼休みに外で遊ぶ生徒が減ったと聞いている。放課後も外で遊ぶ生徒も減った。そういう部分も学校で指導してほしい。

5 その他

- ◆今年度、朝読書を10分から5分、読み聞かせも10分から7分に変更した。時間が短いとの意見もあるから、検討していきたい。